

第2項先進医療の新規届出技術について (12月受付分)

先 - 3
23. 2. 10

整理 番号	技術名	適応症等	保険給付されない費用 ^{※1※2} (「先進医療に係る費用」)	保険給付される費用 ^{※2} (「保険外併用療養費」)	受付日 ^{※3}	事前評価		その他 (事務的対応等)
						担当構成員 (敬称略)	総評	
238	有床義歯補綴治療における総合的咬合・咀嚼機能検査	有床義歯による咀嚼機能の回復が必要な歯の欠損症例	5千円	2万円	H22.12.2	大川 周治	適	別紙1
239	非小細胞肺癌に対するγδ T細胞治療	非小細胞肺癌(進行がんに係るものに限る。)	150万円 (6回)	4千円	H22.12.15	—	—	返戻 (書類不備)
240	根治的子宮全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援(子宮がんに係るものに限る。)	子宮癌	81万4千円 (1回)	51万6千円	H22.12.21	—	—	返戻 (書類不備)

- ※1 医療機関は患者に自己負担を求めることができる。
 ※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。
 ※3 原則として21日以降の受付の場合は翌月受付分として処理している。

- 【備考】
 ○「第2項先進医療」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴わず、未だ保険診療の対象に至らない先進的な医療技術。
 ○「第3項先進医療(高度医療)」は、薬事法上の未承認又は適応外使用である医薬品又は医療機器の使用を伴い、薬事法による申請等に繋がる科学的評価可能なデータ収集の迅速化を図ることを目的とした、先進的な医療技術。